

## 協力員あつての「いきいきサロン」

### 協力員それぞれの思い

#### 市内初の「いきいきサロン」

お年寄りが「閉じこもり」にならないようにと平成14年5月、市内で初となるサロン「あじさい中組サロン」を立ち上げました。

当初は、何をすることも手探り状態でしたが、今では年間の活動にも流れができました。おかげでサロンが、みんなに楽しんでもらえる場所となり、ときには決められた時間をオーバーすることもあります。

またサロンは、ほかの地区から引っ越ししてきた人たちにとつて、地域に解け込むきっかけとなっているようです。

「あじさい中組サロン」では、24人が協力員として登録しています。皆さんとても熱心で、サロンを開催すると、利用者と同じ人数の協力員が集まる日もあります。

利用者の喜んだ顔を見ると、サロンを始めて本当に良かったと思います。



あじさい中組サロン

協力員代表  
渡辺京子さん（本郷町）



ふれあいプチサロン

協力員代表  
渡辺すゞ子さん（川合町）

#### サロンを始めて良かった…

以前から、お年寄りたちの「交流の場」が少ないと感じていたこともあり、「ふれあいプチサロン」を始めました。

参加者募集の呼びかけなど大変でしたが、地域の皆さんの協力により、初めは15人だった利用者も今では34人に増えました。

「ふれあいプチサロン」の特徴的な活動は、小学生との交流を年2回実施していること、地元で版画などの特技がある人に指導していただいていることです。

協力員も、いずれは利用者になることを思い、少しでも地域に役立つと年々増加して、現在32人が自発的に出席しています。利用者と協力員の触れ合いもあり、大変楽しく活動しています。

利用者から「いつも、手作りのおいしいものを「ごちそうさま」など喜びの声を聞くと、サロンを始めて良かったと心から思います。

#### サロンで自分も生き生き

地域に恩返しをしたい、地域にかかわりたいという思いでサロンを始めました。

サロンに料理好きが集まったこともあり、「おいしいものを食べて、しゃべって、笑おう」と手作り料理を楽しむことを中心にサロン活動をしています。

サロンを始めて、利用者の皆さんは大変元気になりました。そればかりか自分も生き生きしてきた感じがします。

このサロン活動は、地域内で横のつながりができる大変良い活動だと思っています。

まだ市内にはサロンのない地域もあります。サロンを始めるためには、中心となって動く人が必要ですが、そんなに構えず、みんなの楽しめる簡単なことから始めればよいと思います。

みんなでサロンの輪を広げましょう。



福寿草

協力員代表  
木澤貞子さん（加茂野町）